



～つくばエクスプレスは今年で開業 20 周年～

TX つくばエクスプレス

2025年10月10日(金)
首都圏新都市鉄道株式会社

～関係機関と連携による危機対応能力の強化～

『2025年度 異常時総合訓練』のお知らせ

つくばエクスプレス(TX)を運営する首都圏新都市鉄道株式会社(代表取締役社長 渡邊 良、本社:東京都千代田区)では、2025年10月17日(金)、つくばエクスプレス総合基地(つくばみらい市筒戸 3500)において、異常時総合訓練を実施いたします。

TXの安全への取り組みとして、事故発生時における連絡通報体制の確認、負傷者の救護、旅客の避難誘導等および復旧の能力を高めるとともに、各部署間の連携を習熟することを目的としております。

本年度は、突発的な強風により、走行中の列車が支障物と衝突し、脱線および架線・線路の損傷が発生し、さらに乗客が負傷する事態を想定し、消防・警察関係者とともに訓練を行います。

なお、本年度の訓練では、一般のお客さまの参加および見学はございません。
詳細は別紙のとおりです。



2024年度異常時総合訓練の様子

『2025 年度 異常時総合訓練』の概要について

1. 実施日時 : 2025 年 10 月 17 日(金) 13:00~15:30 頃

※ 雨天時決行(荒天時中止)

2. 実施場所 : つくばエクスプレス総合基地(茨城県つくばみらい市筒戸 3500)

※ TX 守谷駅より徒歩約 20 分

3. 内 容

(1) 目的 : 事故発生時における連絡通報体制の確認、負傷者の救護、旅客の避難誘導等および復旧の能力を高めるとともに、各部署間の連携を習熟する。

(2) 訓練想定 : 守谷駅~みらい平駅間を走行中の列車が、突発的な強風により線路上に落下してきた支障物を認め、非常ブレーキを執るも衝突し、1号車第1台車全2軸が脱線、架線と線路等が損傷し、乗客13名が負傷した。

(3) 被害状況 : ① 列車の1号車第1台車(2軸)が脱線

② 架線故障

③ 線路損傷

④ 乗客約数十名中、耳の不自由な旅客 1 名、目の不自由な旅客 1 名、
負傷者 13 名(重症者 2 名、中等症者 1 名、軽症者 10 名)

(4) 訓練概要 : ① 列車防護・通報連絡(消防・警察機関を含む)

② 救出・避難誘導

※現場に到着した技術部先発隊の協力のもと、非常貫通扉および車両ドアからの旅客避難誘導を併せて実施。(複数箇所からの避難誘導)

③ 支障物撤去・車両脱線復旧・線路復旧・軌陸車を使用した架線復旧

④ 臨時速度情報地上子および臨時信号機設置

⑤ 応急手当(AED 心肺蘇生・三角巾による止血等)

※今年度は、新たな取り組みとして、救出・避難誘導においては掘割区間を想定し、消防隊によるはしご車での救出と車両側面側の車両ドアからの避難誘導、また、架線復旧においては軌陸車を使用します。

4. 参加人員 : 予定総数 約 230 名

(1) 訓練参加者 : 約 180 名 (当社社員約 120 名、消防・警察・筑波技術大学関係者約 60 名)

(2) 関係見学者 : 約 50 名 (当社社員、消防・警察関係者など)

【消防・警察関係】常総広域消防本部・つくば市消防本部・取手市消防本部・
常総警察署・取手警察署

以 上